

教育委員会の事業

小学校と中学校との環境の変化による諸課題を解決するために、教育委員会では学校の教育活動を支援する次のような事業を行っています。

■学習コーチ事業

授業の受け方や学習計画の立て方などを学びます。

■不登校ケア事業

不登校の子どもをケアするための職員を配置しています。

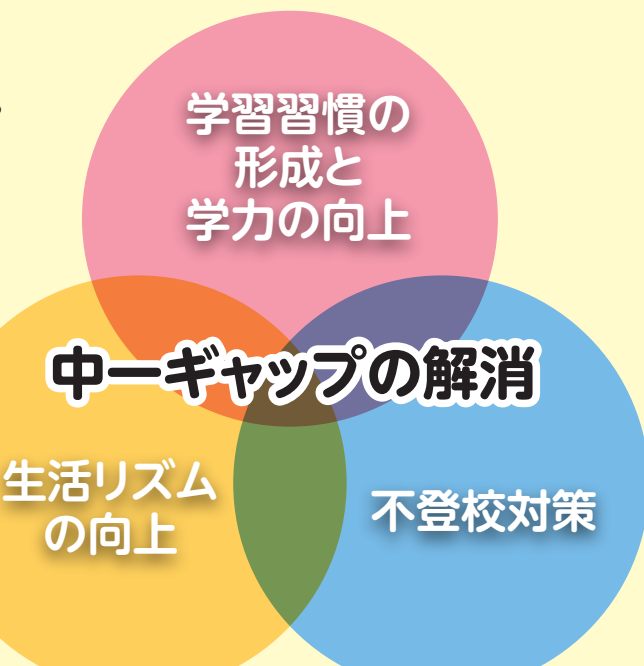
■不登校予防事業

睡眠記録をもとに、医師の分析・面談を行い、生活リズムの乱れによる不登校を未然に防ぎます。



■中学校入学前ガイダンス事業

中学校への進学で最も不安に感じている「学習内容」や「定期テストへの対応」などの「勉強の仕方」や「学習計画の立て方」に関する講話や、生活習慣の重要性についての講話を行い、進学時の不安や心理的段差を解消します。



地域の支援

■小中高12年間を見通した教育の実施

町内全ての小中学校と青森県立三戸高等学校が連携協定を締結し、12年間を見通した教育を進めています。(学習支援、部活動支援、キャリア教育支援)

■地域人材の活用

立志科の授業等で、卓越した技能を持つ地域の人から、様々な教育活動を指導してもらっています。



▲高校生による学習支援の様子(三戸小)



▲地域の達人による陶芸教室(杉沢小中)



▲地域とともに伝統芸能継承(斗川小)